令和2年度指導者養成研修実施要領

令和２年６月10日

静岡県森林組合連合会 指導課

1. 研修の目的・コンセプト

森林技術者のキャリアアップ及び指導者としての能力向上を目的とし、現場実務に特化した指導力（OJT指導・コミュニケーション能力）、安全意識、素材生産技術、森づくり・造林技術の向上に資する研修を実施する。

また、研修効果を高めるため、受講者所属経営体の経営者層の研修参加を推奨する等、研修成果や研修内容を受講者所属経営体等へフィードバックする。

（目標とする人物像）

指導者養成研修では以下の事項を兼ね備えた人物の育成を目標とする。

* 伐木作業及び素材生産、安全対策等について、高度な技術・知識・経験を有する森林技術者のプロフェッショナル
* 教育に関する知識とコミュニケーション能力を有し、後輩や部下に対し伐木作業及び素材生産、安全対策等に関する技術・知識を適切に指導できる者
1. 研修対象者
2. 受講者の要件

本研修受講者は、次の（１）又は（２）の要件のいずれかを満たす者とする。

1. 指導林家又は青年林業士であって、地域の林業を指導する者
2. 育成経営体又は育成経営体を目指す林業経営体に所属し、以下の①～③を全て満たす者
3. 林業就業経験が通算３年以上の者
4. 現場管理を行う者又は現場管理を行う見込みのある者
5. 森林技術者の指導を行う者又は森林技術者の指導を行う見込みのある者
6. 募集定員

本研修受講者の定員は10名程度とする。

1. 研修実施時期・期間

　　　令和２年８月～12月間に延べ15日間（日程は別紙２カリキュラムを参照）

1. カリキュラム
2. カリキュラムの内容

本研修では指導力向上及び安全意識の向上、全体振り返り、素材生産技術の向上、森づくり・造林技術の向上の５科目について、別紙２カリキュラムに記載された研修プログラムを実施する。

1. 必須科目

指導力向上及び安全意識の向上、全体振り返りを必須科目とし、本研修受講者は、必ず受講することとする。

1. 選択科目

素材生産技術の向上及び森づくり・造林技術の向上を選択科目とし、本研修受講者のうち希望者のみ受講することとする。

1. 受講者所属経営体の留意事項

　受講者の所属する経営体は、本研修の成果等を経営体内にフィードバックするため、以下の取り組みを全て実施することとする。

1. 令和２年度組織力向上研修「経営者層向け集合研修」への参加

時　期：令和２年７月31日（金）

対　象：経営体経営者層等

1. 令和２年度指導者養成研修「実施結果報告会（仮）」への参加

時　期：指導者養成研修の実施後（未定）

対　象：経営体経営者層等

1. 令和２年度指導者養成研修「経営者層参加推奨プログラム」への参加

別紙２カリキュラムの中で※印が記載された「経営者層参加推奨プログラム」に出来る限り参加すること。

対　象：経営体経営者層等

以上